

# 松島町教育大綱

平成27年11月

松島町

## 『松島町教育大綱』の策定について

このたび、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、町長として、平成29年度までの3年間における松島町の教育の根本的な方針となる『松島町教育大綱』を策定いたしました。

日本三景と称される松島町の美しい景観と歴史・文化を次世代に継承していくとともに、産業や地域づくりの一翼を担う人材育成に努めるため、総合教育会議にて教育委員会と協議・調整し、「歴史・文化の継承と創造」を基本理念として、町の実情を踏まえて教育の振興に関する総合的な施策の大綱を定めたものです。

すでに策定されている「松島町教育振興基本計画」を行政としてさらに充実したものにするため、町と教育委員会が一体となって、心身共に健やかな子供たちを育み、家庭・地域・町の連携のもとに松島の豊かな自然と歴史を通じた生涯学習の推進に取り組んでまいります。

東日本大震災より、四年半を経過し、本町の復興は確実に進んでおります。未来の松島町を担う創造的でしなやかな力強さをもって生きる品格ある松島人を育てる営みは、本町のもう一つの遠大な事業であります。

町民の皆さまにおかれましては、この大綱に込められた願いを果たすべく共に歩んでいただきますよう希望するものであります。

平成27年11月

松島町長 櫻井公一

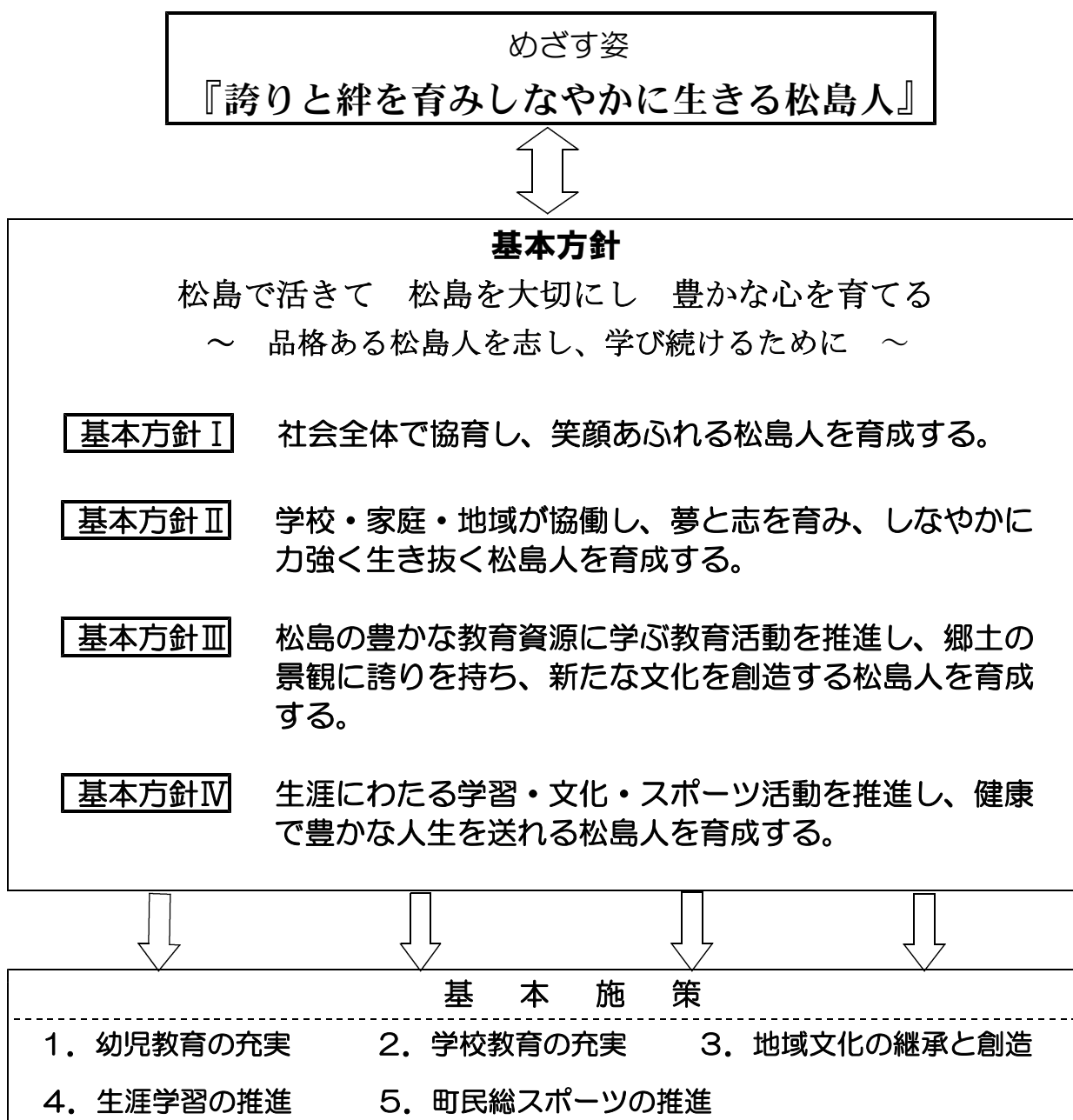
# I. 大綱の位置づけ

本大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3の規定に基づき、地方公共団体の長が策定する大綱として位置付けられるものです。

# II. 大綱の施行期間

平成27年度から平成29年度まで

# III. 松島町の教育大綱の基本方針



## IV. 松島町の教育の基本施策

### 1 幼児教育の充実

#### 元気で伸び伸びとし、表現豊かな松島っ子の土台づくり

人を愛する心、思いやる心、命を大切にすること、善悪を判断する力、がまんする力、自分でやろうとする心などの豊かな心を育み、基本的な生活習慣を身につけるための教育の原点は家庭教育にある。自然や郷土から学ぶ体験活動をとおして、家庭・地域・幼稚園・保育所・学校が一体となって、元気で心豊かな子どもの育成、学ぶ土台づくりに取り組んでいく。

3歳児教育を年次計画として平成29年度までに全ての公立幼稚園での実施に向け、保護者のニーズにあった魅力ある幼児教育を推進する。

#### 1) 元気な心と体の育成

幼児期は人間形成における重要な根っこづくりの時期である。家庭や地域と幼児教育現場の協働による「交流型学習」や「元気な心と体づくり」を推進し、笑顔あふれる松島っ子を育成していく。

#### 2) 幼保小中高の連携推進

学ぶ土台の基礎となる幼児期において、幼稚園・保育所の連携や小中学校等との連携を促進し、義務教育へのスムーズな移行を図っていく。併せて、中学生や高校生等の保育ボランティア・保育体験を実施するなど校種間を越えた交流も推進していく。

#### 3) 家庭の教育力向上支援 ～家庭でつくる親子の時間～

安定した情緒や基本的な生活習慣を身につける原点である家庭において、親子ふれあいの時間をつくるとともに、家庭教育力を高めるため、地域ぐるみで子育て支援教育を推進していく。

#### 4) 地域で支える子育ての支援

家庭・地域・幼稚園・保育所・ボランティア等の協働により、子育てや遊びの達人による支援体制をつくり、世代をこえて郷土の自然や伝承から学び体験できる活動を推進する。

#### 5) まつしま防災学(幼児期)の推進

小中学校や地域との協働による防災避難訓練・交通安全教育等を実施し、自

己防衛能力の向上に取り組むとともに、家庭の防災意識高揚を図る。

## 2 学校教育の充実

### 未来の松島を担う、夢と志を持ち、誇りと自信に満ちた児童生徒の育成

国際化、情報化が急速に進展し、めまぐるしく変化する社会の中で、松島の未来を担う主役は、間違いなく現在学校で学んでいる児童生徒である。児童生徒一人一人が自立的に夢と志を持って生き抜くために、確かな学力を身につけさせ、豊かな心と健やかな体を育み、誇りと自信に満ちた児童生徒の育成及び児童生徒一人一人の調和のとれた人格の形成を目指す。

#### 1) 一人一人の児童生徒への確かな学力の保証

基礎的・基本的な学習内容を確実に身につけることができるよう、教職員研修や学習指導支援体制を充実する。また、学校と家庭が協働し、家庭学習の習慣化を図るとともに、自らが学ぶ態度を確立し、目標に向かって主体的に学習に取り組む児童生徒の育成を目指す。

#### 2) 夢と感動のある学校づくり

児童生徒一人一人が将来の夢を抱き、達成する喜びや感動を共有できる学校づくりを支援する。地域ボランティアの育成など従来の学校支援体制づくりに加え、新たな取り組みとして、郷土松島を素材とする歴史文化教育、松島の自然に学ぶ理科教育、松島を発信する国際理解教育など魅力ある学びの場を充実する。さらに、21世紀型学力を定着させるために、ICTをはじめとした教育施設・設備の充実やコミュニケーション・プレゼンテーション能力を育む教育環境づくりを推進する。

#### 3) 心身ともに健全な児童生徒の育成

全ての児童生徒が楽しく元気な学校生活を送るために、道徳教育を要として、学校の教育活動全体を通じて、それぞれの特質に応じ、学校・家庭・地域が連携して指導に取り組む。特に、子どもたちの安全・安心を守る取組として「いじめを許さない」環境づくりに努め、学校不適応等に悩む児童生徒や保護者のため、きめ細やかな支援体制を展開していく。

また、運動習慣の形成や環境づくりとともに健康教育や食育を推進し、主体的に自らの健康を守り、進んで運動に取り組む児童生徒の育成を目指す。

#### 4) 松島の歴史と文化を学ぶ活動の充実

全ての小・中学校の教育課程に、松島の歴史と文化等を地域と協働して学ぶ活動を位置づける。松島の歴史と文化等を自ら進んで調べ、その成果を発表・発信し、学習を通して松島に誇りを持つ児童生徒を育てていく。

#### 5) まつしま防災学の強化

地域との協働による防災学習を充実し、自然災害への知識と洞察を深め、自然災害から身を守ることができる児童生徒、及び地域の防災活動に貢献できる児童生徒を育成する。

東日本大震災後の振り返りと防災意識を高めることを目的に関係機関や各種団体と一体となった体験型の「松島防災キャンプ」を推進する。

### 3 地域文化の継承と創造

#### 歴史と文化を継承し、文化遺産の保護と活用を図った教育の推進

ふるさと松島の歴史と文化を地域で学び伝え、未来へと受け継ぎ、町内の有形・無形文化財の保護、保存に努めるとともに、町の歴史・文化に対し興味を持ち探究するきっかけとなるよう町民を対象とした文化財教育を広く推進していく。

#### 1) 歴史と文化と地域を学ぶ活動の推進

松島の歴史や文化を深く知るにより松島人として誇りを持ち、伝統ある歴史や文化の継承につなげるとともに内外に向けた文化の発信や交流事業の推進を図る。

### 4 生涯学習の推進

#### 協働による家庭教育・地域活動の推進と青少年リーダーの育成

地域・家庭・学校が連携した家庭教育と地域活動を推進し、芸術文化活動の積極的な支援とともに、地域の文化を生かし国際的な感覚をもった交流活動の推進を図る。

#### 1) 地域で支える家庭教育

公民館や分館、家庭や学校と連携した地域活動の推進とともに、地域社会での役割や社会規範の形成、次代を担う青少年の健全育成を目指した地域の家庭教育事業を積極的に支援する。

## 2) 芸術文化活動の推進

音楽や芸能など芸術文化活動推進のための環境づくりと民間活力を活かした事業の実施や国際間・地域間の交流事業を企画する。また、自主的な活動に対する支援を推進する。

## 3) 国際感覚を培う生涯学習

国際的な視野と知見をもち、品格と国際感覚を兼ね備えた松島人を育てるため、地域間や国外を対象とし、松島の歴史や文化などの特性を生かした各種交流事業を企画・推進する。

## 5 町民総スポーツの推進

### スポーツをとおした町民の活力と地域の活性化

スポーツ・レクリエーションなど町民の自主的なスポーツ活動を支援し、意欲や活力の向上、健康増進を図り、年代を問わず地域間交流の機会を提供する。また、施設の充実と有効活用を図り一流のアスリートや国際的なスポーツ大会等の招致とともに2017年開催の南東北インターハイや2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けた「おもてなしの心」を育て、支援体制を推進する。町民のスポーツ意識の向上と松島のスポーツを発信できる態勢を整備する。

### 1) スポーツをとおした世代間・地域間交流の推進

スポーツを通じた地域間や国内での交流大会の企画・実施を推進し、スポーツの交流人口の増加を図るとともに、松島の自然や伝統文化を加味した情報を発信し、町のスポーツ文化の形成と成熟を促進する。

### 2) 体力づくりの推進

子どもの体力づくりを図り将来的な健康増進に資するとともに、個々の年齢や体力に応じたスポーツに親しむ環境づくりを推進する。

### 3) 観るスポーツの推進

一流アスリートや大会等の招致を進め、身近に一流アスリートの存在を実感することにより各年齢層のスポーツ意識の向上とスポーツ参加人口の増加を図る。

### 4) スポーツをとおした心と体の健康

ウォーキングなど生涯スポーツの環境づくりを推進するとともに、子どもから高齢者まで各世代間が交流する機会を増やし、心と体の健康づくりを図る。